

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和 2年 3月 6日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人慶桜会	特別養護老人ホーム まんさくの里	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
入浴支援	Wells リフトキャリー 在来浴槽向け	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和 2年 2月 2日	1台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】		
<p>令和2年2月2日の午前に設置が完了し、同日の午後は職員への運用勉強会を開催。 翌日の2月3日よりさっそく運用を開始しております。 機器を使った入浴は毎週月～土の6日間にかけて1日につき3～4回程度となっております。</p>		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】		
<p>操作が簡単なおえ、1回のフル充電で20回弱の入浴が可能である点にすぐれています。 手すりや足置きなど細かいところへ配慮が行き届いた可動部位が設けられており、 利用者様の現状に適合した性能であるといえます。 また、既に運用中の機械浴1台と同フロア別箇所設置された点もプラスです。単純に 台数が増えただけではなく、これまで機械浴1台に集中されていた負担が分散されることで 使い分けができるようになり、従来の機器も存在意義がより大きくなる結果となりました。</p>		
【介護ロボットの不都合な点】		
<p>使用すること自体は機器単体で捉えると簡単ですが、これまで使用していた機器と使い 勝手が異なるため、充電等の整備体制も含め職員が使い分けに慣れるまで少々時間を 要すると思われます。本書の記載時点で設置から2週間程度ですので、今年度内を目安に 定着へと運びたいと考えます。</p>		

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和 2年 3月 25日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人 聖心会	地域密着型特別養護老人ホーム 明尽苑	施設系サービス
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
入浴支援	Wells 可変入浴リフト	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和 2年 2月 17日	2台	
<p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</p> <p>※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。</p> <p>* 2月17日に2つのユニット(19名)に設置導入をし、業者よりスタッフへの使用説明会を行った。</p> <p>* 設置日より3月25日までに、設置した2ユニットの内9名の利用者が可変入浴リフトを利用して入浴している。（今後は必要であれば他2ユニットの使用も検討している）</p> <p>* 基本的に1名の入浴が1週間に2回なので、1週間に約18回の利用頻度である。</p>		
<p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</p> <p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。</p> <p>実施したアンケートによると</p> <p>「浴槽内への移乗介助が2人介助から、1人介助へ減った」「介助者の身体的負担が減った」「利用者からの評判もいい」との回答があった。</p>		
<p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。</p> <p>導入した「Wells 可変入浴リフト」で入浴する際、どうしても「浴槽から肩がでてしまう」という意見があり、その際は「シャワーを当てて対応している」との事です。</p>		